

たい じょう ほう しん

带状疱疹

予防接種の
費用助成を
開始します

半額
相当
助成



名古屋市

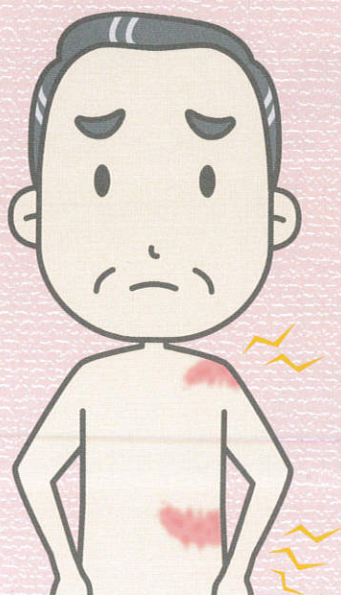
帯状疱疹とは…

●水ぶくれを伴う赤い発疹が体の左右どちらかに、
帯状に現れます。

●発症から治るまでに3週間から1か月ほどかかり、
強い痛みなどにより日常生活が制限されることが
あります。

●日本で年間約60万人が罹患する疾病で、80歳
までに約3人に1人がかかるといわれています。

●約2割の方には治療後数か月から数年辛い痛み
が持続する帯状疱疹後神経痛（PHN）になる可
能性があります。



片側だけ

- ・強い痛み
- ・赤い発疹
- ・水ぶくれ

接種回数・費用

シングリックス

不活化ワクチン

接種回数

2回

2回目は1回目の接種から2か月後。
2か月を超えた場合であっても6か月後までに
接種すること。

自己
負担金
(税込)

21,600円(2回)

1回あたり10,800円

ビケン

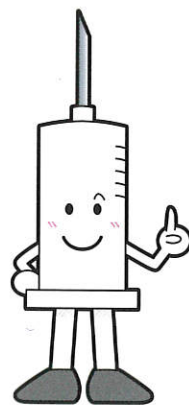
生ワクチン

接種回数

1回

自己
負担金
(税込)

4,200円(1回)



※効果や接種対象などに違いがあるので、
必ず医師にご相談ください。

※費用助成は生涯一度限りで
2種類のワクチンから選択

自己負担金免除制度

次の①～③に該当する名古屋市民の方は、
接種費用が無料となります。

①

生活保護世帯
に属する方

②

市民税
非課税世帯に
属する方

③

中国残留邦人
等に対する
支援給付の
受給者の方

*免除には、次の(1)～(4)の証明書類の
いずれかを接種時に提出する必要があります。

※接種後に提出いただいても返金されませんのでご注意ください

(1) 最新の介護保険料納入通知書(名古屋市が発行したもので、かつ、
保険料段階が第1～4段階のものに限る。)の写し

※毎年4月に暫定版、7月に確定版が65歳以上の方に郵送されています。

(2) 生活保護受給証明書の原本(※区役所民生こども課・支所で無料発行)

(3) 市民税非課税確認書の原本(※保健センター(分室除く)で無料発行)

(4) 中国残留邦人等に対する支援給付の本人確認証の写し

詳しくはお近くの保健センターへお問い合わせください。

市ウェブサイト

带状疱疹 予防接種

検索 



開始時期

令和2年
3月1日(日)
より

対象者

名古屋市に
住民票がある
50歳以上
の方

接種場所

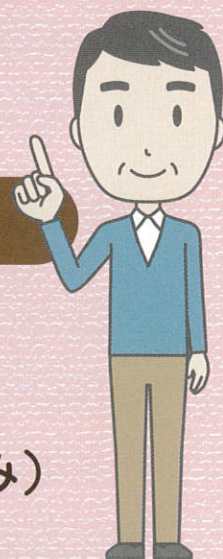
市内指定医療機関

接種に必要なもの

- 住所・氏名・年齢を確認できるもの
(運転免許証、健康保険証等)
- 免除制度にかかる証明書類(該当者のみ)

選択

費用助成は生涯一度限りで
2種類のワクチンから選択



お問い合わせ先

保健センター電話番号一覧

★おかけ間違いにご注意ください。

千種保健センター	052-753-1982
東保健センター	052-934-1218
北保健センター	052-917-6552
西保健センター	052-523-4618
中村保健センター	052-481-2295
中保健センター	052-265-2262
昭和保健センター	052-735-3964
瑞穂保健センター	052-837-3264
熱田保健センター	052-683-9683
中川保健センター	052-363-4463
港保健センター	052-651-6537
南保健センター	052-614-2814
守山保健センター	052-796-4623
緑保健センター	052-891-3623
名東保健センター	052-778-3114
天白保健センター	052-807-3912

名古屋市予防接種電話相談窓口

TEL.052-972-3969

FAX.052-972-4203